

標茶農協だより グッドラック

Good 酪

12月号
2025
No.609

豊かな明るい農業をめざして



役員道外視察研修
再春館製菓所 視察



「Good 酪」は
JA しべちゃの
ホームページでも
お読みいただけます



JA しべちゃ
Instagram



目次

農協役員 道外視察研修	2
年金友の会研修旅行	3
標茶中学校職業体験	3
しべちゃ町農業女性力レッジ	4
営農サポートセンター	4
ホームページ開設	5
飼料用大豆の収穫結果について	5
フリーWi-Fi設置	5
哺育育成プロジェクト	6
農機具・用水路の凍結対策を万全に	6
アニマルウェルフェアの取組み	7
普及センター通信	8
ファイヤー通信	9
牛乳を使ったレシピ	9
専務の小窓	10
第7回理事会	10
まちがいさがし	11
12月のカレンダー	12

農協役員 道外視察研修

このたび、農協役員による道外視察研修を実施し、熊本県の宮本牧場、再春館製薬所、そして国会議員会館を訪問しました。各地で得た学びや気づきをご報告いたします。

【宮本牧場（熊本県）】

昭和 61 年に新規就農した宮本牧場は、県内で発生した口蹄疫の経験乗り越え、現在は新規就農希望者の研修施設としても活躍しています。熊本の高温対策として、大型送風機を多数設置し、壁のない風通しの良い牛舎が印象的でした。今年は 37 度近い猛暑が続き、牛への影響もあったとのこと。飼料は TMR センターを活用し、堆肥は余剰分を販売するなど、資源の有効活用にも積極的に取り組んでいます。また、研修生には一定期間牧場経営を任せる実践的な指導を行い、独立後も自信を持って営農できるようサポートしている姿勢が印象的でした。



【再春館製薬所】

再春館製薬所では、かつて売上重視の経営を優先して顧客を蔑ろにした結果、大量の返品が発生しました。その反省と教訓を忘れないため、信頼失墜の象徴として「返品の山」が展示されています。

返品された商品ひとつひとつに込められたお客様の声を真摯に受け止め、なぜ返品に至ったのかを徹底的に分析し、商品やサービスの改善に取り組んできたそうです。お客様のご意見を「成長の種」と捉え、社員全員が共有することで、品質向上や顧客満足度の向上に繋げてきたことを実感しました。



「返品の山」

【国会議員会館】

衆議院議員会館にて伊藤良孝議員並びに鈴木貴子議員、参議院会館にて鈴木宗男議員と面談し、畜産クラスターの再開やヘルパー・外国人労働者の確保、脱粉処理への国の関与、クマ対策など、現場の課題や要望を直接お伝えしました。外国人労働者の税負担や医療利用に関する課題、野生動物の処理施設活用についても意見交換を行い、今後の施策に期待を寄せています。



今回の視察を通じて、他地域の先進的な取り組みや課題解決の工夫を学ぶことができました。今後の地域農業の発展に活かして参ります。

年金友の会研修旅行開催



令和7年度年金友の会研修旅行が、11月4日から7日の日程で開催されました。

今回参加された会員は18名で、穏やかな瀬戸内海に浮かぶ島々を巡る「とびしま海道」と「しまなみ海道」を訪れました。

とびしま海道は、広島県呉市から愛媛県今治市まで、7つの橋で島々を結ぶ全長約31kmの海道です。途中には、歴史ある御手洗（みたらい）町並み保存地区や、柑橘類の産地として知られる大崎下島など、瀬戸内ならではの風景と文化が広がっています。

しまなみ海道は、尾道と今治を結ぶ全長約60kmの海道で、サイクリストの聖地としても有名です。多々羅大橋や来島海峡大橋など、雄大な橋から眺める瀬戸内海の多島美は圧巻でした。

旅行中は天候にも恵まれ、気温25℃の中、会員の皆様は瀬戸内の美しい景色を眺めながら、心地よい潮風を感じて観光を楽しみました。観光の後は、瀬戸内の温泉でゆっくりと疲れを癒し、誰一人体調を崩すことなく、無事に帰路につくことができました。

来年も、会員の皆様に楽しんで頂ける研修旅行を企画いたしますので、ぜひ多くのご参加をお待ちしております。



また、来年も会員の皆様方が楽しんで頂ける旅行を企画しますので、多数の参加お待ちしております。

標茶中学校職業体験



11月13日（木）標茶中学校の生徒2名が、JAしべちゃに職場体験に来てくれました。

コスマックでの資材整備や、酪農課での乳質検査など、さまざまな業務に積極的に取り組んでいただきました。また、来訪された組合員の方々にも元気よく対応し、どの業務にも真摯な姿勢で臨んでいる様子がとても印象的でした。

今回の体験を通じて、働くことの大切さややりがいを感じて頂けたのではないかと思います。私たち職員にとっても、若い世代の新鮮な視点やエネルギーに触れる貴重な機会となりました。

将来、お2人がどのような職業に就かれるのかは分かりませんが、JAしべちゃの内外を問わず、またどこかで一緒にお仕事ができる日を楽しみにしています。

11月17日に女性カレッジを開催いたしました。
11月はNOSAI北海道標茶家畜診療所 大矢 琴美 獣医師に
講義していただきました。



～モ～迷わない！ワクチンの上手な選び方～

北海道 標茶家畜診療所 大矢 琴美 獣医師

ワクチンに関する相談として「ワクチンってたくさんあるけど結局どれを打てばいいの？」「ワクチン打ちたいけどお金かかるし…」など、なかなか接種に踏み切れないという声を耳にします。ワクチンの基本的な仕組みは、病原体の一部やその毒性を弱めたもの（抗体）を接種することにより、体内の免疫システムを活性化させ（抗体産生）、将来同じ病原体から身を守る（感染予防）というものです。現在様々なワクチンがありますが、ただやみくもに打てばいいというのではなく、自分たちに必要なワクチンを選択することが大切です。

【牛下痢5種不活化ワクチン】

基本的な飼養管理を行っているうえで子牛の下痢が問題になっている場合におすすめしたいワクチンです。子牛の下痢の主な原因となるロタウイルス・コロナウイルス・大腸菌に効果を発揮します。投与方法としては母牛に、①分娩予定日1.5か月前 ②分娩予定日0.5か月前 の2回接種し（次年からは②のみ）初乳を介した母子免疫により子牛が抗体を獲得します。

【牛RS生ワクチン・TSV-3】

RSウイルスによる肺炎は秋～冬にかけて流行する、発熱や発咳・鼻汁を特徴とする感染力が強い疾病です。自防でもRSも含めた定期ワクチン接種を行っています。牛RS生ワクチンと組み合わせることでより強固な免疫を作ることができます（ブースター効果）。

また、TSV-3は鼻粘膜に投与する出生直後の子牛や妊娠牛でも接種可能なワクチンです。RSウイルスへの効果は3か月経過すると徐々に弱っていきますので、他の注射型ワクチンと併用することで効果を持続させることができます。



【スタートバック】

分娩前後3回接種する（変法あり）乳房炎に対するワクチンです。大腸菌にはもちろんSAやCNSにも効果を発揮しますので幅広い乳房炎対策が可能です。特に大腸菌性乳房炎に関しては重症化を防ぐ効果があり、廃用や死亡牛に至るケースを減少させ、乳量の確保につなげることができます。



【ボビリスS】

3週間隔で2回接種し、その後は1年ごとに1回接種するサルモネラ菌に対するワクチンです。感染防御ではなく、あくまでも発症を防御するもので、発症時の治療効果が上がったというデータがあります。サルモネラ対策ではワクチンのほかに、徹底した消毒などで環境を衛生的に保つことが重要です。



ワクチンを選択するときのポイント

- ①自分の農場で何が問題なのか考える（大きな損失につながっている疾病の特定）
- ②問題の原因はなにか考える（環境要因・飼養管理など）
- ③原因解決のために必要なワクチンを選択する

ワクチンはあくまで予防対策ですので、疾病に対し基本的な対策を行ったうえで使用することで効果を最大に発揮します。

自分の農場の状況を今一度見つめなおし、必要なワクチンを選択していきましょう。

～役員コメント～

できるだけ環境と飼養管理を整えたうえで、ワクチンが必要かを考えること、必要なら自分の牧場で何を選択するが大事だということがわかりました。

ワクチン代と治療費の比較もとても参考になりました。

(有)標茶宮農サポートセンター ホームページ公開

新たな事務所へ移転しておりましたサポートセンターが、このたびホームページを開設いたしました。

職場環境やスタッフの紹介をはじめ、採用情報などさまざまな情報を掲載しておりますので、ぜひご覧ください。



HP：QRコード

SSC 有限会社 標茶宮農サポートセンター



RECRUIT
採用情報



飼料用大豆の収穫結果について

(株) TACS しべちゃ試験圃場にて、タンパク質源の自給を目的として、5月に播種を行い、10月上旬に収穫を行いました。

今回の試験では、雑草防除のために麦を蒔く「リビングマルチ栽培」を導入しましたが、ヒエやアカザの勢いが強く、大豆の生育が阻害され、その結果、粗飼料分析結果の成分が低く、予定していた収量に届きませんでした。

次年度は初期段階で防除を行って、良い結果を組合員の皆様にお知らせできるように努めてまいります。



※リビングマルチ栽培…生きた植物をマルチとして用いる技術。大豆を播くときに、麦と一緒に播き、麦は春から夏にかけて地面を覆い、雑草の生育を抑えます。

フリー Wi-Fi 設置

JA しべちゃ本所内にフリー Wi-Fi を設置いたしました。
本所内の各所に、接続用の QR コードや ID・パスワードを掲示しておりますので、ぜひご利用ください。



哺育育成プロジェクト

10月24日（金）に哺育育成プロジェクトにてオリオン機械株式会社様並びに北海道オリオン株式会社様協賛の元、哺乳育成セミナーを開催致しました。

今回のセミナーのテーマは「哺乳から離乳のポイント～牛の将来を左右する哺育管理～」で、講師をしていただいた方はファームコンサルティング鹿児島 窪田 力先生です。

窪田先生は鹿児島県畜産試験場や大学教授を歴任しその豊富な経験と卓越した技術力のもとに、畜産現場の効率化と発展に大きく寄与されてきた方です。

組合員の皆様にも多数参加いただき、大変盛り上がりました。またオリオン機械株式会社様から機械の展示もありました。



セミナーの様子



展示された CF・CR

❄️農機具・用水路の凍結対策を万全に❄️

冬の到来とともに、農機具や用水路の凍結によるトラブルが増える時期となります。大切な農作業を円滑に進めるためにも、日頃からの点検と整備、そして万が一に備えた対策が重要です。

まず、農機具は使用後にしっかりと清掃し、水分を残さないようにしましょう。特にエンジンや燃料タンク、冷却水の凍結は故障の原因となりますので、必要に応じて不凍液を使用することをおすすめします。また、バッテリーは寒さで性能が低下しやすいため、定期的な充電や点検を心がけてください。屋外に保管する場合は、カバーをかけるなどして雪や霜から守る工夫も大切です。

用水路については、落ち葉やごみが詰まっていると水の流れが悪くなり、凍結しやすくなります。冬前にしっかりと清掃し、必要に応じて水抜きを行いましょう。凍結による破損や水漏れが発生した場合、早めの修理が被害拡大を防ぎます。





アニマルウェルフェアで実現する 家畜の心地よい暮らしと高い生産性

今回は、『牛舎の環境（子牛の寒冷対策・照明・騒音）』をテーマにご紹介します。

1. 子牛の寒冷対策

新生子牛は寒さに弱いため、防寒保温用のジャケットの利用、遠赤外線ヒーターの設置又は隙間風の防止等の寒冷対策を講じます。このほか、若齢牛や何らかの疾病に罹患している牛等低温ストレスを受けやすい牛は、敷料を追加しましょう。

2. 照明

牛舎や搾乳施設は、必要に応じて適切な照明設備を設置し、牛が採食・飲水行動を正常に行える明るさや、作業を行う人が牛の状態の観察や管理、搾乳作業や搾乳器機の動作確認等を十分に行うことのできる明るさを確保する必要があります。

3. 騒音

牛は、様々な種類や大きさの音に順応可能ではありますが、過度な騒音は、乾物摂取量の減少や牛が驚くことによる事故を招くおそれがあります。また、牛が不安や恐怖を感じ、休息や睡眠を正常にとれずに、ストレス状態に陥る可能性があるため、急な大声や過度な騒音を出さないようにしましょう。

☆ 具体的なポイント

出生時の早期乾燥を促す (保温乾燥機)	子牛の寒冷対策 (カーフジャケット)	子牛の寒冷対策 (遠赤外線ヒーター)
		
子牛の寒冷対策 (カーテンによる仕切り)	牛舎の明るさの確保 (LED 等の照明器具)	低温ストレス防止の敷料追加 (分娩牛・初生牛)
		

次回は、次回は「AW の状態確認（自然災害への対応・点検整備）」についてお知らせします。

釧路農業改良普及センター通信

令和7年産飼料用とうもろこしについて

○令和7年度の収穫について

標茶町および弟子屈町の飼料用とうもろこしの収量調査結果を表1に示します。

表1 R7年収量調査結果

	標茶町 (23筆)	弟子屈町 (11筆)
欠株率 (%)	10.0	5.8
栽植本数 (本/10a) ※	7,257	7,569
生収量 (kg/10a)	5,978	5,794
乾物率 (%)	26.7	27.3
乾物収量 (kg/10a)	1,592	1,585

※栽植本数は、欠株率を加味した、実際の栽植本数です

今年度は、は種作業は降雨により遅れたものの、その後の生育は順調に進みました。気温が平年より高く推移したため、登熟は順調に進み、標茶町では平年より12日早く、弟子屈町では13日早く、黄熟期に達しました。しかしながら、



写真1 パーティクル・セパレーター

○切断長のバラツキが大きい
倒伏した状態での収穫により、切断長のバラツキが大きくなります。飼料の粒度を確認するふるい（パーティクル・セパレーター（写真1））で昨年収穫のサイレージと、今年の原料草の粒度を比較しました（写真2）。

9月13～14日にかけて通過した低気圧による風雨の影響により、多くのほ場で倒伏（折損・なびき）が発生しました。
倒伏したほ場から収穫された飼料用とうもろこしサイレージの傾向と、給与する際の注意点を紹介します。

表2 R6年収穫のサイレージとR7年原料草の粒度の比較

	R6年収穫 (サイレージ) (7筆)	R7年収穫 (原料草) (2筆)	
上段 (ふるい目19mm以上)	3.7%	9.1%	・ルーメン内で反芻刺激になる長い繊維 ・多すぎると選り食いの原因になる
中段 (ふるい目8～18mm)	73.8%	58.9%	・ルーメンにとって適度な長さの飼料
下段 (ふるい目8mm未満)	22.5%	32.1%	・ルーメンマットに絡みづらく、通過速度が速い飼料 ・多すぎるとアシドーシスのリスクが高まる

R6収穫（サイレージ）



R7収穫（原料草）



写真2 粒度の比較

昨年産のサイレージと比較すると、上段および下段の割合が増加し、適度な長さである中段は減少しました（表2）。
給与開始の際は、牛の反芻行動や糞の状態をよく観察しながら、給与量の調整を行いまししょう。

○発酵品質に注意

倒伏した飼料用とうもろこしは、土砂等の付着やカビ発生リスクが高まり、サイレージの不良発酵の一因となります。

サイロ表面をよく確認し、変敗箇所は取り除いて給与しましょう。また、粗飼料分析を行い、発酵品質を確認しましょう。

サイレージの品質や、軟便の発生状況によっては、カビ毒吸着材や生菌剤等の添加物の活用を検討しましょう。

釧路農業改良普及センターホームページ



ファイヤー通信



標茶消防署

歳末特別警戒実施！

標茶消防団・署では、年末の火災予防の為、次の日程で歳末警戒を実施します。
◆全町歳末特別警戒巡回（標茶消防団・署）
12月26日（金）～31日（水）19時00分～22時00分



令和8年1月5日（月） 出初式を実施します！

標茶消防では、年頭行事として消防出初式を行います。消防団員のはつらつとした行列進や熊牛まとい、組の演じる、はしご乗り・まとい振りの勇壮な姿をぜひご覧下さい。



住宅用 消火器について



住宅に消火器の設置義務はありませんが、住宅用消火器による初期消火は、火災の被害の抑制に非常に効果的です。いざというときのために、家庭に消火器の設置をご検討ください。

○住宅用消火器の種類

消火薬剤は強化液と粉末の2種類で、住宅用はホースがない物もあります。小型で軽量の消火器で女性や高齢者でも簡単に使用できます。

○設置、点検について

- ・誰もが見やすく使いやすい場所に置きましょう。
- ・湿気の多い場所や日の当たるところは避けましょう。
- ・定期的に損傷、腐食がないか点検を行いましょう。
- ・（安全栓、レバー、ホース、本体）使用期限が切れていないことを確認しましょう。

○消火器の処分について

標茶町では消火器の収集を行っています。消火器の処分は（一社）日本消火器工業会が地域の販売代理店（リサイクル窓口）と協力して行っていますので、お近くの窓口へお問い合わせください。お近くの窓口は、左記のQRコードから調べることができます。



栄養成分（1人分）

エネルギー 720kcal たんぱく質 35.7g
脂質 47.4g 炭水化物 35.0g
カルシウム 228mg コレステロール 173mg
食物繊維 2.9g 食塩相当量 1.9g

材料（3人分）

豚ロース肉（とんかつ用）2枚（250g）
A 牛乳30ml 塩小さじ1/4 こしょう少々
ミルク衣 卵1コ 牛乳30ml 小麦粉大さじ6
パン粉2カップ 揚げ油適量 青じそ・キャベツ適量
ヨーグルトタルタル
B プレーンヨーグルト150ml パプリカ（みじん切り）50g
たまねぎ（みじん切り）30g オイスターソース小さじ2
すりごま（白）大さじ1

作り方

1. 豚肉は両面を包丁の背で細かく20～30回ずつたたき、一回り大きくする。バットなどにAを合わせ、豚肉を20分間漬ける。
2. ボウルに卵を割り入れてほぐし、牛乳、小麦粉を加えてよく混ぜる。
3. 豚肉に②をからめたら、パン粉をまぶしつけ、かるく押さえるように衣をつける。
4. フライパンに油を2cm深さまで入れて中火で170～180℃に熱する。
③を入れ、火を少し強め、5～6分かけて揚げる。途中で一度、裏返す。
5. 器に青じそを敷いて④を盛り、食べやすく切ったキャベツを添える。
Bを混ぜ合わせ、全体にかけ



今月の牛乳 de
チャレンジー！
「しべちゃ牛乳で作ろう!!」

ジューシーなお肉は薄味でもおいしい！

やわらかとんかつの
ヨーグルトタルタル



専務の小窓



早いもので、常勤役員に就任してから1年半が経過しました。
就任の際には、「笑顔と感謝を忘れずに、共に頑張っていこう」と職員の前でお話ししました。

明るい職場づくりに向けて、一步でも前進できているだろうかと、日々考えております。
「ありがとう」「よろしくね」

この言葉を大切に、これからも皆さんと共に歩んでいきたいと思ひます。
職場が明るくなれば、その気持ちはお客様や組合員の皆さまにもきっと伝わりと確信しています。

最後に、「専務の小窓」をお読みいただいている皆さまに、心より感謝申し上げます。

どうぞ良いお年をお迎えください。



第7回 理事会（10月31日）

協議事項

- ① 第2回経済専門委員会の経過について
 - (1) 令和7年度経済部門9月末実績及び中間見込み(案)について
 - (2) 整備工場の事業戦略について
- ② 第2回金融専門委員会の経過について
 - (1) 令和7年度信用事業(貯金・融資・共済)9月末実績及び中間見込み(案)について
 - (2) 不動産評価の見直しについて
 - (3) 地区外(厚岸)の農地評価について
- ③ 第7回営農専門委員会の経過について
 - (1) 資金貸付(案)について
 - (2) 信連からの照会事項に対する対応について
 - (3) 固定資産(器具備品)検査用顕微鏡の取得(案)について
バルク乳細菌検査用の顕微鏡経年劣化に伴う、入替の検討。
 - (4) 子会社の重要な資産取得(案)について
大型ダンプ故障並びに継続利用困難による入替の検討。
 - (5) 令和7年度第2四半期営農指導事業収支及び中間見込み(案)について
 - (6) その他
- ④ 第4回管理専門委員会の経過について
 - (1) 令和7年度 管理部門9月末実績及び中間見込み(案)について
 - (2) 令和7年度 損益計算書9月末実績及び中間見込み(案)について
 - (3) 令和7年度 貸借対照表9月末実績について
 - (4) 固定資産(機械装置)エアコンの取得(案)について
冷房設備未設置の会議室へ、エアコン導入の検討。
 - (5) 地区別懇談会日程(案)について
 - (6) 令和7年度コンプライアンス実践スケジュール計画の見直し(案)について
 - (7) 旅費・実費弁償規程並びに別表の二部改正(案)について
 - (8) 職務権限表の二部改正(案)について
 - (9) 給与規程の二部改正(案)について
- ⑤ 系統定期預金の満期分散計画について
- ⑥ JAしべちや中期経営計画アクションスケジュール等について
- ⑦ その他





??まちがいさがし



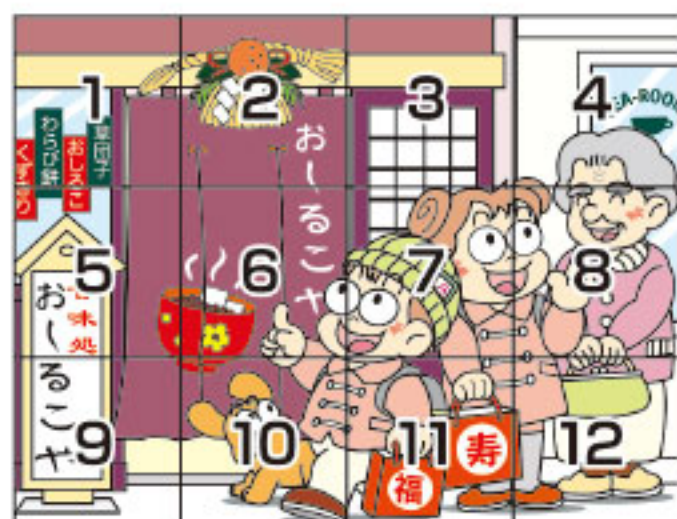
右のイラストには左のイラストと
違う部分が5ヵ所あります。
間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。



★正解者の中から3名様に北海道限定使用牛乳券をプレゼント！ ハガキ又はファックスで送ってネ…！！

◎締切りは12月15日消印有効です。

多数のご応募を頂きありがとうございます。正解者の中から抽選の結果下記の方々が当選致しましたので後日牛乳券をお送りいたします。



11月号の答えは
3,5,8,10,12

- ③…プレゼントの箱が違う
- ⑤…ツリーの飾りがステッキになっている
- ⑧…帽子が長い
- ⑩…ケーキのプレートがない
- ⑫…ろうそくの火が付いている

11月号の当選者発表

おめでとうございます

小野寺 美 幸 様

高 橋 とし春 様

加 茂 政 志 様



日頃より、農協だよりを愛読して頂きありがとうございます。これからも皆さまに愛される農協だよりを作成するためにも、皆さまからご意見・ご要望・ご感想を添えて、ふれあい営農課 (TEL015-485-2125/FAX015-485-3830) までご応募頂けますようよろしくお願いします。

キリトリ

ふれあい営農課 J Aだより編集部 様

12月号の答え

名 前

様

〒

住 所

ご意見板

FAX 485-3830



JAしべちゃ 12月 カレンダー

日 (SUN)

月 (MON)

火 (TUE)

水 (WED)

木 (THU)

金 (FRI)

土 (SAT)

	1 ○朝礼 ○R7地区別懇談会(秋) ○種雄馬管理運営委員会 ○釧路馬事振興会役員会	2 ○道常例検査 (12/2~5) ○R7地区別懇談会(秋)	3	4 ○十勝市場(和牛) ○釧路地区管内JA 女性部研修会 ~12/05 ○安全衛生委員会 ○企画会議 ○中山間役員会	5	6
7	8 ○一般市場	9 ○資産形成サポート プログラム	10 ○女性部料理講習会 ○女性部役員会	11 ○乳質HACCP会議	12 ○野菜販売結果 報告会議	13
14	15 ○期中II会計人監査 (みのり監査法人) ~12/17	16 ○十勝市場(F1) ○フレイズ料理 講習会	17	18	19 ○第9回 理事会 ○営農専門委員会	20
21	22	23 ○乳牛市場	24	25	26	27
28	29	30 ○仕事納め	31	1/1 元旦	2	3
4	5 ○一般市場	6 ○仕事始め	7 ○十勝市場(和牛)	8	9	10

組合員動向

- ▷ 正組合員数 : 287 名
- ▷ 准組合員数 : 1,029 名 (2名増)
- ▷ 畜産農家戸数 : 245 戸
(うち搾乳農家戸数 : 186 戸)
- ▷ 野菜農家戸数 : 9 戸

令和7年10月31日現在(合計:1,316名)(2名増)



今年11月から雪が降り始め、例年よりも早い冬の訪れを感じています。寒さも本格的になってきました。みなさま体調など崩されていませんか？

一年を振り返ると、いろいろな出来事がありました。が、みなさまのおかげで無事に一年を締めくくることができそうです。

来年もよろしくお願い致します。

広報担当のつぶやき